



カミットくん

あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

04.23 NO-06

給食室前での出来事……

午前11時55分、4校時目の終了を知らせるチャイムがなります。その後、各学級では給食に向けた準備がはじまり、正午頃になると、各学級の給食当番が給食室に給食を取りにやってきます。

上宇部小には、23学級あり、内18学級が給食室に給食を取りにきます。当然、正午頃は、給食を取りに来た学級で混雑することがありますが、そんな中、次のような光景が給食室前で見られます。

<給食室前の出来事>

～ 4年生のある学級が、3年生のある学級と同時に給食室前に到着 ～

- ①3、4年生が、お互いに止まり、一瞬顔を見合わせます。
- ②4年生の中から、「先にどうぞ……」という声が聞こえます。
- ③3年生の中から、「先にどうぞ……」という声も聞こえます。
- ④4年生が「手を差し伸べて(ジェスチャーで)、先にいいですよ。」と言います。
- ⑤それを聞いた3年生が、動き出します。そして、4年生の前を通る時に、「ありがとうございます。」とお礼を言う子どもたちがいます。中には、頭を軽くさげて会釈をする子どももいます。



この日、同じような光景を、何度も目にしました。

ゆずった学級の子どもに、「どうして先に行かせてあげたの? 」と尋ねると、「私たちは上の学年なので……」とニコツとして話してくれました。

本校では、子どもたちに、「気付く力」「つながる力」「解決していく力」を付けるためのさまざまな学習支援、生活支援を実施しているところです。まさに、このような場面が、それらの力を養う一場面になっています。「集団で生活をするからこそ感じる(気付く)こと」です。